

公園に エドヒガンを植樹

植樹記念に
あなただけの
オリジナル
プレートを設置

寄贈者の名前、または
70字以内のメッセージ
を刻印します。サイズ
は縦118ミリの横168ミリの
黒いプレートです。

キセラ川西せせらぎ公園に、サクラ（エドヒガン）を植樹する個人またはグループ29組を募集します。

これは皆さんとともに成長する公園づくりの一環で、サクラを植樹するイベントです。植樹したサクラには、名前やメッセージを刻印したオリジナルプレートを設置します。

記載内容など、詳しくは市ホームページ、または市役所5階の地区整備課へ。

日時▶3月3日(土)午前10時～11時（雨天時は10日(土)に順延）

場所▶キセラ川西せせらぎ公園

対象▶イベントの趣旨に賛同し、5,000円以上の寄付ができる個人またはグループ（企業は除く）

内容▶穴掘りと植樹、プレートの設置

定員▶29組

申し込み▶窓口かハガキ、ファクス、Eメールで、個人または代表者の住所、氏名、年齢、電話・ファクス番号、メールアドレス、プレート記入内容を1月12日(金)（必着）までに〒666-8501・市役所5階の地区整備課へ。1月16日(火)～19日(金)に当選者へ連絡します（抽選）

問い合わせ▶地区整備課 ☎(740)1207・☎(740)1330・✉kawa0193@city.kawanishi.lg.jp

理想の公園を カタチに

27日にキセラ・カフェ開催

キセラ川西市民プログラムワークショップ有志が主催。公園について一緒に考え、気軽に語り合う場です。出入り自由。

日時▶1月27日(土)午後2時～4時

場所▶キセラ川西オリヴィエ(マンション集会室)

費用▶200円

問い合わせ▶地区整備課 ☎(740)1207



31年1月
一般利用開始

ホール利用の受け付け開始

文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1161

文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1161

文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1161

文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1161

文化関連施設には、約1000人が入場できる多目的ホール「キセラホール」がオープンします。現在の文化会館大ホールの座席に比べ、幅や前後が広くなり、ゆったりと鑑賞できます。31年1月のキセラホール一般利用の申し込みを、30年1月4日(木)から受け付けます。利用したい月の12カ月前の1日（休館日の場合は翌開館日）午前9時半に、申し込み

順位を決める抽選を行います。希望者は、午前9時～9時半に文化会館へ来場してください。抽選は1団体1回まで。重複申し込みは無効です。抽選時に申し込みがない日は、抽選日以降先着順で決定。文化会館窓口で午前9時～午後5時半に、利用日の前日まで受け付けます（ただし、おむね1カ月前～前日の申し込みは、内容によって受け付けられない場合があります）。

大会議室などの受け付けは、利用したい月の6カ月前の1日（休館日の場合は翌開館日）から使用日の前日までです（ホール利用の場合は、ホールと同時に申し込み可）。申し込みについては文化会館へ。申し込み以外については文化・観光・スポーツ課へ。



今秋完成 キセラ川西プラザ

総合体育館の駐車場跡地に建設中の複合施設
文化会館や中央公民館、ふれあいプラザなどの施設を集約
相談支援施設こども・若者ステーションを設置



総合体育館横で建設が進む、新しい公共施設「キセラ川西プラザ」。老朽化と耐震化の課題を抱えていた文化会館や中央公民館、ふれあいプラザなどを統合し、さらに新しい機能を加えた複合施設です。

コンセプトは「であいとふれあいの文化・交流スペース」。利便性を高め、バリアフリーにも対応。災害時には防災・福祉拠点となります。建物は「福祉等施設」と「文化関連施設」の2つに分かれています。2・3階でつながる構造になっています。9月下旬から利用開始予定

総 合体育館横で建設が進む、新しい公共施設「キセラ川西プラザ」。老朽化と耐震化の課題を抱えていた文化会館や中央公民館、ふれあいプラザなどを統合し、さらに新しい機能を加えた複合施設です。

コンセプトは「であいとふれあいの文化・交流スペース」。利便性を高め、バリアフリーにも対応。災害時には防災・福祉拠点となります。建物は「福祉等施設」と「文化関連施設」の2つに分かれています。2・3階でつながる構造になっています。9月下旬から利用開始予定

利便性と機能性 公共施設の新しい姿

serviceable and functionable public facility
問い合わせ
公共施設マネジメント室 ☎(740)3737

の福祉等施設。1階には社会福祉協議会や福祉作業所、同2階には予防歯科センターや図書コーナー、同3階には公民館や川西こども家庭センターなどを配置します。

さらに同3階には、新しい相談支援施設「こども・若者ステーション」がオープン。妊娠から出産・子育て期の保護者に加え、若者も対象とする支援施設が、県内で初めて誕生します。

具体的には、子どもを持つ親の悩みや、義務教育を終った若者のひきこもり・不登校などの相談を受け付け。さらに、未就学児の一時預かりやプレイルーム、若者の居場所運営などを行います。

11月には、キセラ川西に隣接して飲食施設も開店します。場所は弓道場の北側。キセラ川西せせらぎ公園や総合体育館からもほど近く、気軽に食事やカフェに利用できる店舗となる予定です。

完成が近づくキセラ川西プラザ。民間の資金とノウハウを活用し、効率的かつ効果的な公共サービスを提供するPFI手法で、引き続き整備・運営を行っていきます。